

航盛、日本技術センターを設立

「Local for Local」戦略による現地密着型R&D体制の構築

2026年5月15日、HSAE JAPAN株式会社（航盛日本）日本技術センターが正式に開設されました。これは、航盛の国際化戦略が「海外進出」から「現地社会への深い融合」へと進化した重要なマイルストーンです。



【テープカット】日本技術センター開所を祝う儀式の様子

戦略的ロードマップ

2019: 進出

日本支社設立。グローバル展開の第一歩として顧客対応体制を構築。

2026: 根付く

日本技術センター開設。R&D・品質・営業を統合し、日本自動車産業へ深く融合。

Future: 飛躍

中国の革新力と日本の品質を融合し、国際的なブランド力を確立。



【チーム一同】開所式に集まった日本技術センターのメンバー

現地化推進の3つの柱

- 研究開発の現地化：日本OEM・大学・研究機関との共同開発、先端技術研究を強化。
- 人材の現地化：日本の産業環境に精通したエンジニアによるクロスカルチャーマネジメント。
- 運営の現地化：日本市場独自の品質要求・法規制・データ管理要件に完全準拠。



【新看板】 オフィスに設置されたHSAE JAPAN株式会社のシンボル

「私たちの目標は、日本のお客様から信頼されるコア技術パートナーとなることです。中国の技術革新力と日本のものづくり品質を融合し、自動車電子技術の革新を牽引していきます。」

— 航盛グループ董事長 楊洪